

「気候変動を踏まえた今後の河川整備について」



質問しました!

2018年9月定例議会にて

Question 【質 問】

日本は自然災害が多く、東京、大阪、名古屋の三大都市に人口の5割弱集中。本県では、平成12年東海豪雨、平成16年集中豪雨等、平成29年までに7回発生。東海豪雨は約2800億円の被害金額。21世紀末では年平均約4℃上昇、名古屋市の猛暑日は40日以上増加。時間雨量50mmの雨は約2倍。河川整備率は平成29年度末で53%状況。

豊川市の2級河川、音羽川、白川は昭和53年より中小河川改修事業開始、昭和61年、平成16年に整備計画が設定推進中。平成16年の対象期間は30年、15年経過したが半分も進んでいない現状です。今年の台風や短時間の豪雨で河川の水位は堤防の限度ラインまで上昇した。

県民の生命と財産を守るために県内河川整備を完成させる取組みが必要です。

- ①音羽川、白川、西古瀬川の取組み状況と今後の計画を伺います。
- ②近年の100mm越え豪雨に対する河川整備について伺います。

音羽川 工事現場



音羽川 下橋上流から



Answer 【答 弁】

- ①音羽川は河口から白川合流点越えの下橋約2.4km整備完了。現在為当橋へ0.3kmの河道改修中。白川は合流点から立切橋の約0.6km整備完了。現在立切橋から新白川橋の0.3kmの河道改修中。西古瀬川は上流部の約1.6kmは暫定的な河道整備を完了。下流部は白川の改修後着手。
- ②豪雨に対し住民の避難を促すため、浸水想定区域の公表や洪水情報の提供、「みずから守るプログラム」などのソフト対策に取組み中。国は、平成27年度の関東・東北豪雨や平成29年度の九州北部豪雨を契機に、ハード対策を含めた「気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会」設置。今後ともハード、ソフト一体となった治水対策を推進し、県民の安全・安心の確保に取り組めます。

「東三河の地域観光について」

質問しました!

2018年9月定例議会にて

Question 【質 問】

- 国の観光立国
2020年4000万人消費額8兆円の目標値設定
- 愛知の観光戦略「ハートオブジャパン」
2020年400万人消費額2500億円の目標値を設定
- 東三河地域観光客誘致
外国人観光客数・消費額の目標年、目標数値を打ち出していない
- 本県のビッグイベント
2026年アジア競技大会に向けての長期目標、観光戦略が必要

本県の観光施策の具体的な数値目標の設定に対する取組みを伺います。

Answer 【答 弁】

全国的に外国人旅行者増加の中で、東三河も増加傾向にあるが観光を伴わない宿泊や飲食のみとある。東三河の観光資源を磨き上げ、地域の魅力を高め、多言語の案内、トイレ、Wi-Fi設備等の整備を市町村と連携し戦略的に進めます。



Question 【質 問】

東三河地域の観光振興、地域振興へ魅力の創造・発信に、来訪者数の増加促進を図るためには、他の観光地との差別化や独自性を積極的に取り組む必要があると思います。県はこれまでどのように取り組み、今後どのように取り組むのかを伺います。

Answer 【答 弁】

東三河は、豊かな自然、古戦場や城跡など、歴史文化の地域自然が集積し、花きなどの農産物の産地である魅力を持った地域。県では、昨年度三河湾でクルーザー型ヨットの乗船体験、豊橋市で胡蝶蘭の農家見学、戦国武将に関する名所めぐりなどを実施。今後も、東三河県庁が中心となり、市町村や地域関係者と相談し、東三河独自の魅力の創造・発信に努めます。

【大村知事／答弁】

東三河の振興は、平成24年度に東三河県庁設置以来、地域産業の革新展開、新東名インバクトを活かし、地域課題に即した9つの主要プロジェクト推進プランを策定し着実に進めました。広域観光は県庁発足当時から取り組んでいて、さらに発展させたプランを策定し、重点的に進めてまいります。



藤原ひろき政策

政治は、誰がやっても同じではありません!

藤原宏樹

みなさまの声を
ぜひお聞かせください

お問い合わせ

藤原ひろき事務所

〒442-0857 愛知県豊川市八幡町横道93-1

TEL (0533) 56-8338 FAX (0533) 56-8321 E-mail:toyokawa_hiroki@yahoo.co.jp

県議会議員 藤原ひろきオフィシャルウェブサイト <http://fujiwarahiroki.com> Facebookもやっています

県議会議員 自由民主党 愛知県議員団所属

藤原ひろき 動!

県政レポート

Vol.17 2019年



東三河の未来をかたちに

「姫街道の渋滞対策について」

質問しました!

2018年9月定例議会にて

Question 【質 問】

豊川市内を東西に貫く県道国府馬場線、都市計画道路名姫街道は国道1号線と国道151号線を結び、市内の工業や商業等の産業を支える重要な幹線道路です。さらに国道23号線蒲郡バイパスの未開通区間、東三河環状線の整備が進んでいます。このように、周辺道路の整備や、市内開発が進む中で市内の中心を通る姫街道の二車線は高くなり、現在2車線の未整備区間の解消が望まれます。

姫街道線東部側：JR飯田線・名鉄豊川線と交差する姫街道踏切区間の渋滞

姫街道線西部側：八幡町2車線区間は2万台/日の交通量で通勤時慢性的な渋滞発生

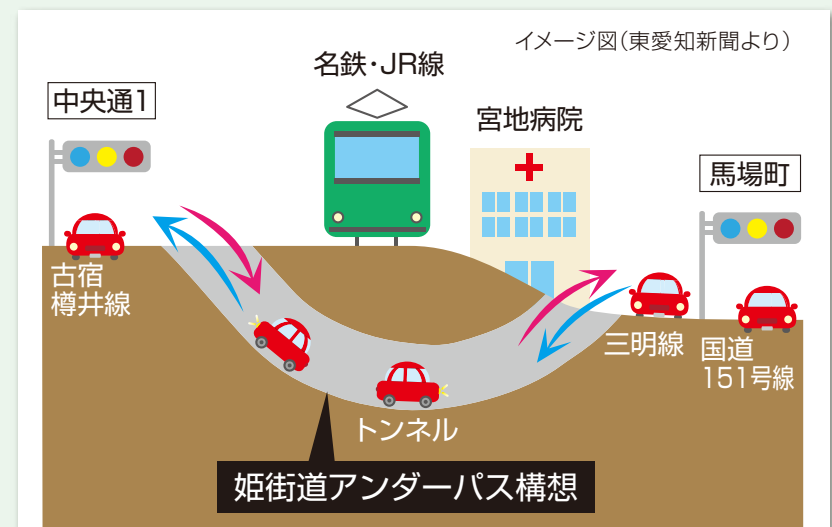
- ①姫街道の今後の整備計画と当面の渋滞緩和に向けた方策を伺います。
- ②特に姫街道踏切アンダーパス部と八幡地区の区間について本県の取組み状況と今後の考え方について伺います。



Answer 【答 弁】

- ①東三河環状線の交差する八幡町横道西交差点から西の2車線区間は、筋違橋交差点までの約600mを、平成27年度から用地買収は8割となり、来年度から用地買収をしつつ、工事にも着手していきます。

- ②鉄道と交差するアンダーパス部は、今年度から鉄道敷地内の測量や地質調査のほか、鉄道をくぐる構造物や、工事中の仮踏切の位置について検討を進めております。



平成30年度 9月補正予算より

建築基準に適合しないコンクリートブロック塀を速やかに撤去します

予算額 **6億297万円**

県有施設におけるコンクリートブロック塀の緊急点検結果に基づき、建築基準法施行令に適合しないブロック塀を速やかに撤去します。ブロック塀の撤去後は、施設の実情に応じてフェンス等を設置します。



県立特別支援学校の空調設備の整備を前倒します

予算額 **3,784万円** (外に債務負担行為 **4億7394万円**)

今年の夏の猛暑を踏まえ、県立特別支援学校の空調設備の整備計画を1年前倒して実施します。速やかに実施設計及び工事に着手し、普通教室は受変電設備の改修が必要な一部の教室を除き平成31年夏から、特別教室は平成32年夏から冷房を使用できるよう、計画的に整備を進めます。



◀ 普通教室の設置例
(写真：豊橋特支)



▶ 新設校舎の設置例
(写真：大府もちのき特支)

交通死亡事故抑止に向けて、交通安全対策を強化します

予算額 **1億1,103万円**

本県の厳しい交通事故情勢を踏まえ、交通事故多発交差点において、ドライバーや自転車利用者、歩行者の視認性を高め、交通事故抑止効果の高い信号灯器のLED化等の交通安全施設を緊急に整備し、交通安全対策を一層推進いたします。



信号灯器のLED化

- 交通安全施設の整備
 - ・ 信号灯器のLED化 553本
 - ・ 歩行者用信号灯器 56カ所 386本
 - ・ 車両用信号灯器 32カ所 167本
 - ・ 道路標識の更新 602本
 - ・ 道路標示の更新 66km



道路標識、道路標示の更新

てんかんの診療体制を整備し、医療の充実を図ります

予算額 **104万円** (新規)

専門医療機関が全国的に少ないとされているてんかんについて、「てんかん診療拠点機関」を指定し、てんかん診療体制を整備することにより、てんかん医療の充実を図ります。

- てんかん診療拠点機関
 - ・ 名古屋大学医学部附属病院 (予定)
- 実施内容
 - ・ てんかん治療医療連携協議会の開催
 - ・ 専門相談及び治療
 - ・ 人材育成
 - ・ 普及啓発



「あいち森と緑づくり税」の課税期間を延長します

「あいち森と緑づくり事業」を継続し、引き続き「山から街まで緑豊かな愛知」の実現に向けて取り組むために、その財源である「あいち森と緑づくり税」について、県民税均等割の税率の特例措置の適用期間を5年間延長します。【条例施行日：公布の日】

「あいち森と緑づくり税条例」の改正内容

- 県民税均等割の税率の特例措置の適用期間を5年間延長
 - ・ 個人の県民税均等割の税率の特例
平成30年度まで→平成35年度まで
 - ・ 法人の県民税均等割の税率の特例
平成31年3月31日までに開始する事業年度
→平成36年3月31日までに開始する事業年度

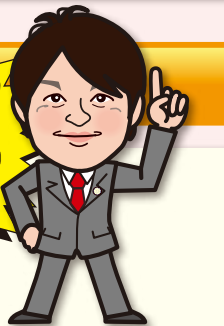
「あいち森と緑づくり事業」の主な取組

- 人工林整備
- 里山林整備
- 都市緑化推進
- 環境活動・学習推進
- 普及啓発



来年度予算を知事へ要望

**要望
しました!**



1. 豊川保健所の建替え
2. 東三河環状線 (大崎工区・三蔵子工区) の整備促進
3. 国道151号一宮バイパスの早期整備
4. 国道23号蒲郡バイパスの整備促進
5. 豊川市の新市基本計画に対する積極的支援 (都市計画道路国府赤根線のトンネル整備等)
6. 魅力あふれる東三河ふるさと公園の整備促進
7. 三河港 (臨港道路東三河臨海線) の整備促進
8. 地域の基幹病院の医師確保及び政策医療に対する支援



1. 豊川保健所の建替え



2. 東三河環状線 (大崎・三蔵子工区) の整備



3. 国道151号一宮バイパスの整備



4. 国道23号蒲郡バイパスの整備



6. 東三河ふるさと公園の整備